

取付説明書

ヘッドレスト取付アーム

安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

- 本機の取り付けには、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店での取り付けをお薦めします。
- ご使用の前に、この取付説明書とリアビジョン側の取扱説明書をよくお読みください。説明書の指示を守らなかった事による不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この取付説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

正しい取り付け
正しい操作で
安全運転



警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。
事故・火災・感電の原因になります。



助手席エアバッグの近くに製品を取り付けしないでください。エアバッグの動作を妨げ、事故・ケガの原因になります。



ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



走行中、運転者は安全のため絶対にリアビジョンを見たり、操作をしたりしないでください。



急停車等での事故防止のため、後部座席に座る際は必ずシートベルトを着用してください。



注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物理損害のみの発生が想定される内容を示しています。

取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。



付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。



説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。



リアビジョンの脱落を防ぐため、基台本体がしっかりと固定されていることを確認してご使用ください。



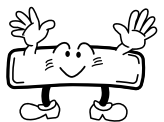
悪路・段差の激しい路上を走行する時には、リアビジョンを基台からはずしてください。そのままご使用になると、リアビジョンの脱落やヘッドレストの破損の原因となります。



はじめに

次のことに注意しながら取り付け作業を進めてください。

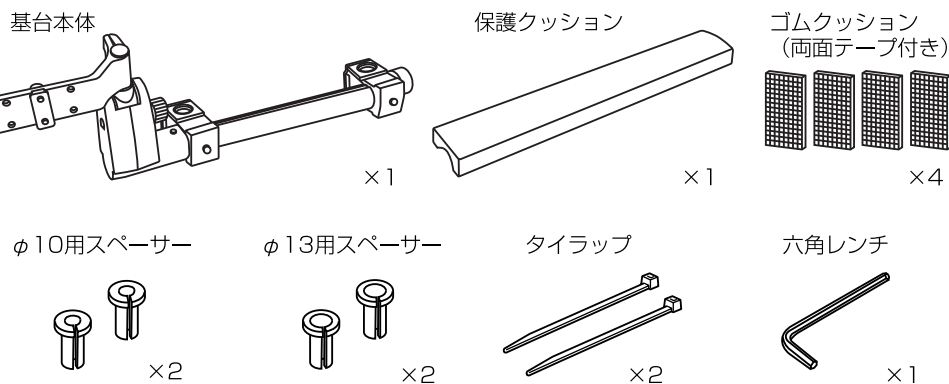
- 作業には時間がかかります。明るいうちに終了できるうちに余裕をもって作業してください。
- 取り付けは、車種・グレード・年式によって異なります。取り付けに関わる情報をお買い上げ店入手してください。
- 希望する取り付け位置に対して、コードの長さが十分にあることを確認してください。
- 不明な点はお買い上げ店、インフォメーションセンターにお問い合わせください。



1. 準備する

1 付属部品を確認する。

工具/取り付け情報をそろえる。



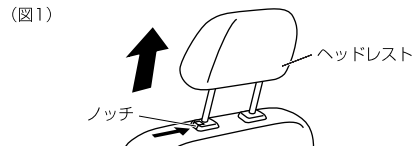
2 車を安全で平坦な場所に停める。

パーキングブレーキをかけ、イグニッションキー（エンジンキー）を抜く。

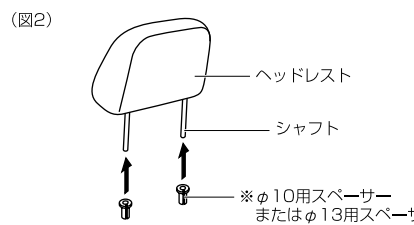
2. 車への取付方法（運転席へ取り付けます。）

1 シートからヘッドレストを引き抜きます。（図1）

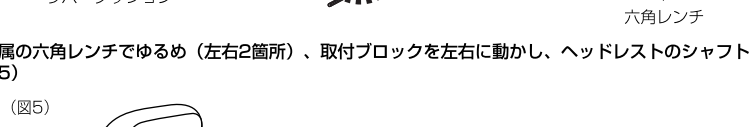
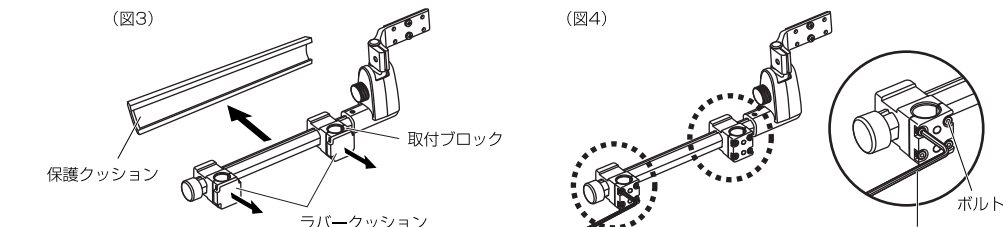
※シートのヘッドレスト差し込み口に高さ調整用のノッチがあります。ノッチを押しながらヘッドレストを引き抜いてください。



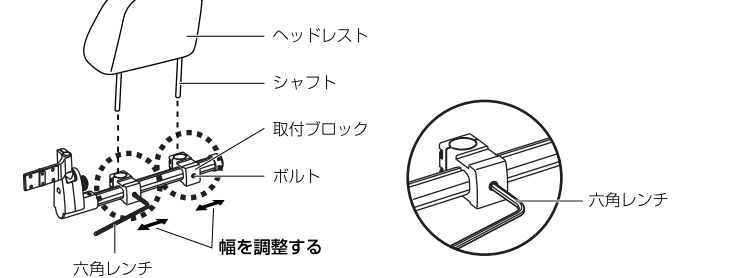
2 ヘッドレストのシャフトにスパーサー（φ10・φ13）をそれぞれ通してみて、ヘッドレストのシャフトの直径に合うスパーサーを選択します。シャフトの直径がφ13以上の場合は付属のゴムクッションを使用します。（図2）



3 基台本体の保護クッションを取りはずします。取付ブロックのラバークッションを取りはずし（左右2箇所）（図3）、付属の六角レンチでボルトをゆるめます（4箇所×左右）。（図4）

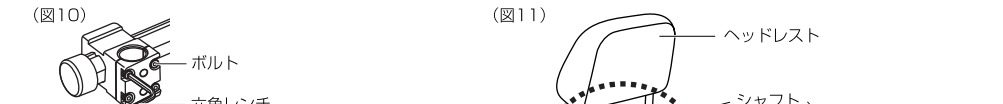
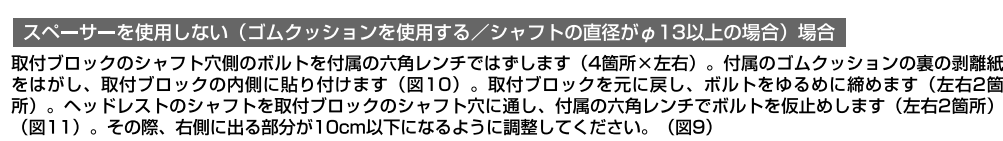
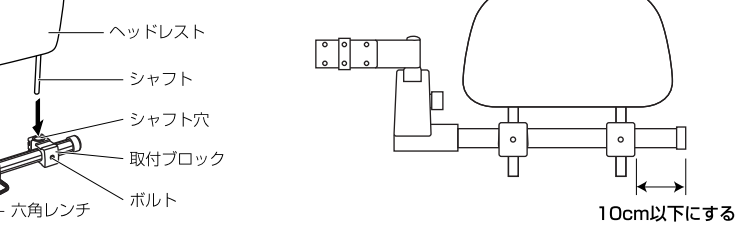
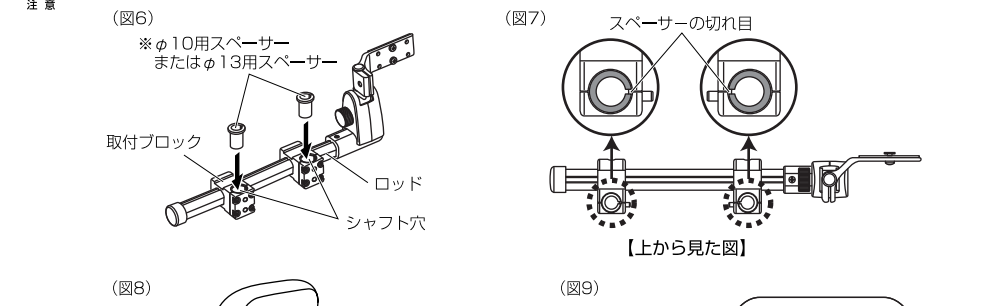


4 取付ブロック正面のボルトを付属の六角レンチでゆるめ（左右2箇所）、取付ブロックを左右に動かし、ヘッドレストのシャフト幅に合わせて調整します。（図5）



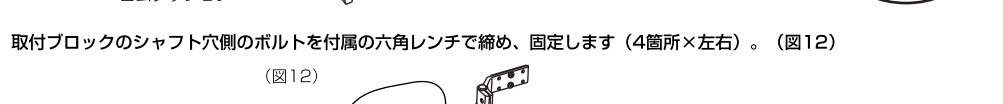
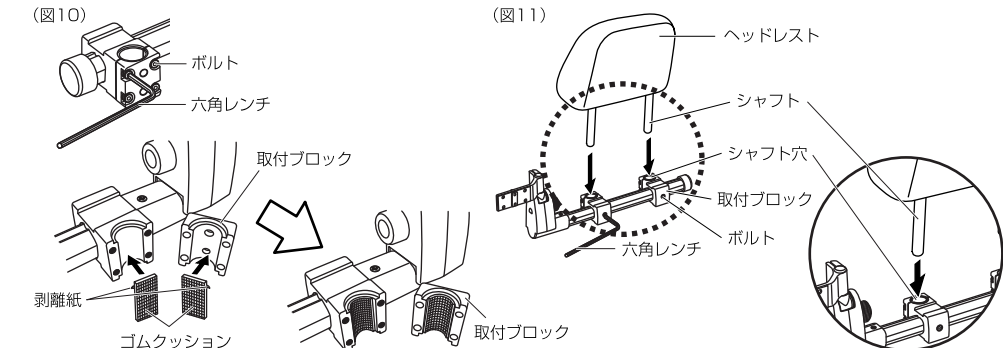
5 スパーサーを使用する場合

2 で選んだスパーサー（φ10またはφ13）を取付ブロックのシャフト穴に入れます（左右2箇所）（図6）。その際、スパーサーにある切れ目が内側に入るように入れてください（図7）。ヘッドレストのシャフトを取付ブロックのシャフト穴に通し、付属の六角レンチでボルトを仮止めます（図8）。その際、右側に出る部分が10cm以下になるように調整してください。（図9）

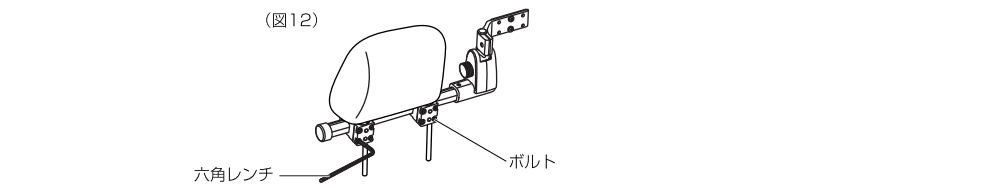


スパーサーを使用しない（ゴムクッションを使用する/シャフトの直径がφ13以上の場合）場合

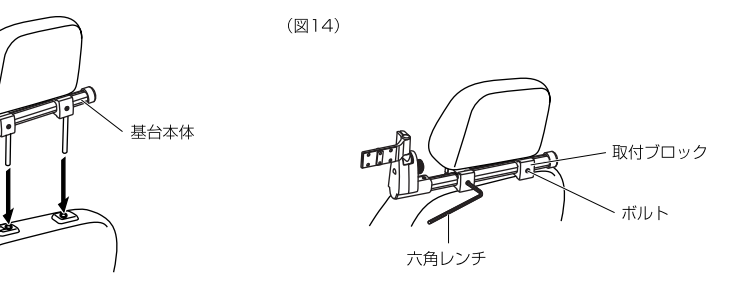
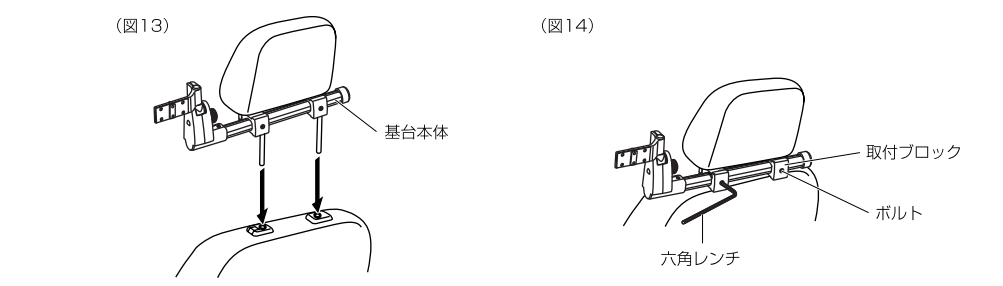
取付ブロックのシャフト穴側のボルトを付属の六角レンチではずします（4箇所×左右）。付属のゴムクッションの裏の剥離紙をはがし、取付ブロックの内側に貼り付けます（図10）。取付ブロックを元に戻し、ボルトをゆるめに締めます（左右2箇所）。ヘッドレストのシャフトを取付ブロックのシャフト穴に通し、付属の六角レンチでボルトを仮止めます（左右2箇所）（図11）。その際、右側に出る部分が10cm以下になるように調整してください。（図9）



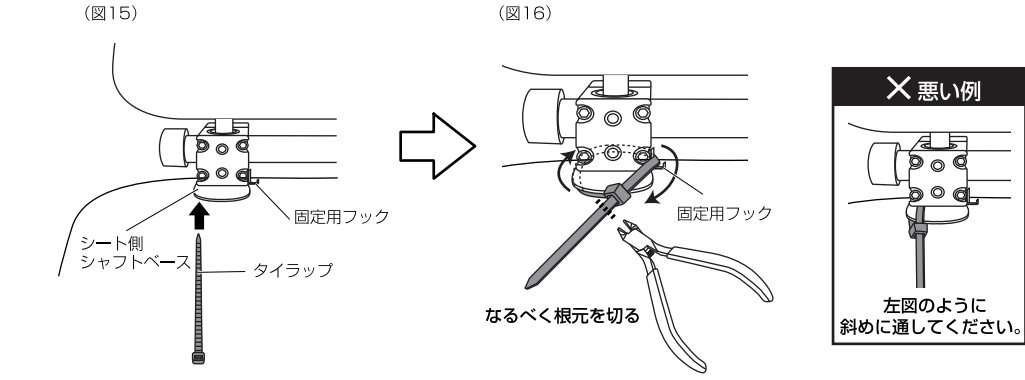
6 取付ブロックのシャフト穴側のボルトを付属の六角レンチで締め、固定します（4箇所×左右）。（図12）



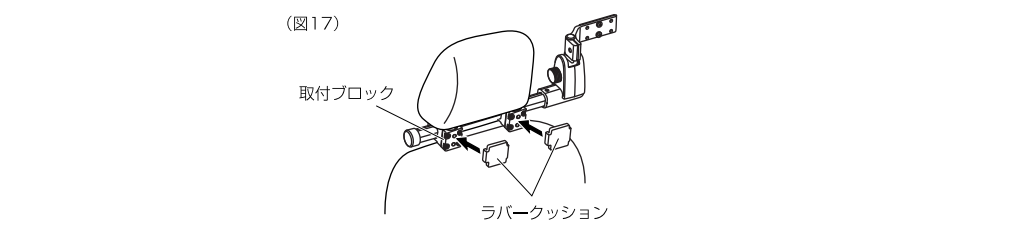
7 基台本体を取り付けたヘッドレストをシートに戻します（図13）。基台本体の位置を決め、5で仮止めた取付ブロック正面のボルトを付属の六角レンチで締め（左右2箇所）、基台本体を固定します。（図14）



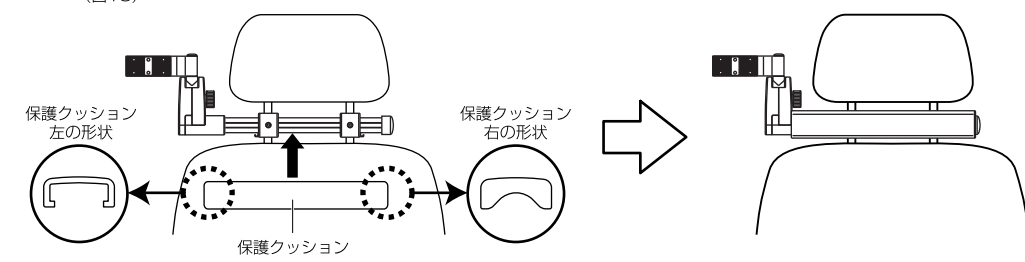
8 グラツキを防止するため次のことを行なってください。付属のタイラップをシート側のシャフトベースとシートのすき間にくわせます（図15）。（図16）のようにタイラップを斜めに通し、取付ブロックの側面に付いている固定用フックに引っ掛け、タイラップをしっかり締め、固定します。余ったタイラップをニッパー等で切断します（図16）。（左右2箇所）



9 取付ブロックのシャフト穴側に3ではずしたラバークッションを取り付けます（左右2箇所）。（図17）

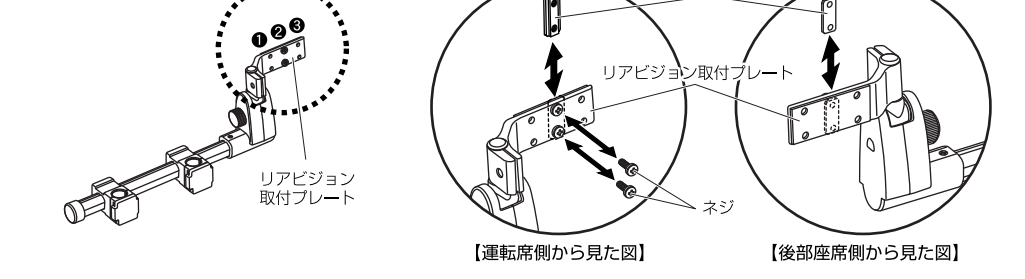


10 3ではずした保護クッションでシャフトの露出している部分をカバーします。保護クッションは左右形状が違います。（図18）を参照して取り付けてください。保護クッションは安全のために必ず使用してください。

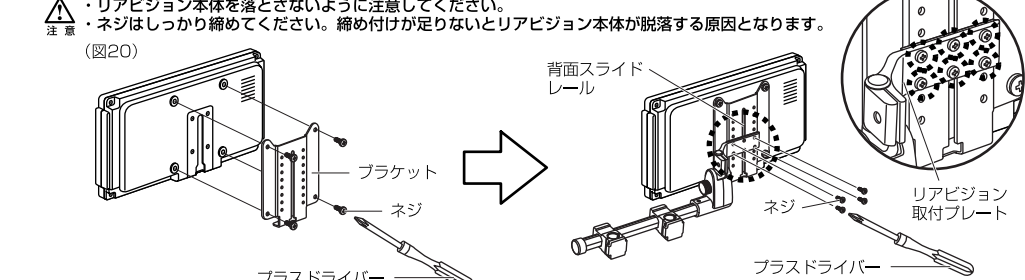


3. リアビジョンの取付方法

1 リアビジョンの取り付け位置をリアビジョン取付プレートの3箇所から選ぶことができます。基台本体のリアビジョン取付プレートのネジをプラスチックドライバー等ではずし（2箇所）、レールガイドを取りはずします。リアビジョンを取り付けたい位置に先程はずしたレールガイドをネジで仮止めます。（図19）※「M1000A」の場合は図18の●の位置にのみ取り付けが可能です。



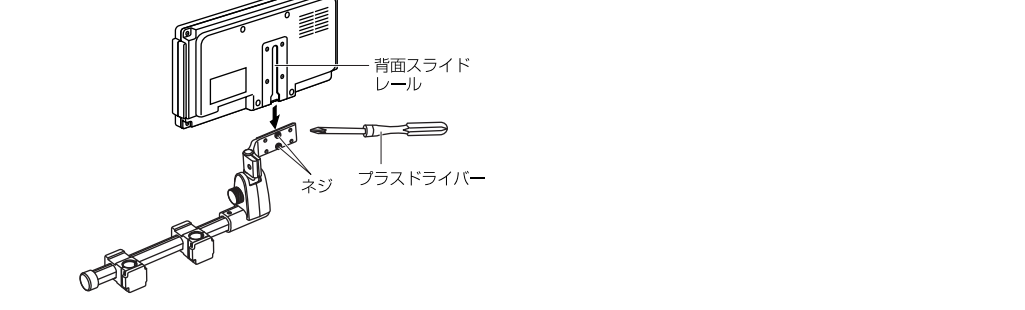
2 「M1000A（10.2インチモニター）」を取り付ける場合（取り付けに使用するネジは「M1000A」に付属されています。）リアビジョンに付属されているブラケットをリアビジョン背面に付属のネジでプラスチックドライバー等を使って取り付けます（4箇所）。ブラケットの背面スライドレールを1で取り付けたレールガイドに挿入します。リアビジョンの取り付け位置が決まったら、リアビジョン取付プレートの上下段左右4箇所を付属のネジでプラスチックドライバー等を使ってしっかりと締めて固定します。レールガイドのネジもしっかりと締めて固定します。（図20）



その他のモニターを取り付ける場合

リアビジョンの背面スライドレールを1で取り付けたレールガイドに挿入します。リアビジョンの取り付け位置が決まったら、ネジをプラスチックドライバー等でしっかりと締めて固定します。（図21）

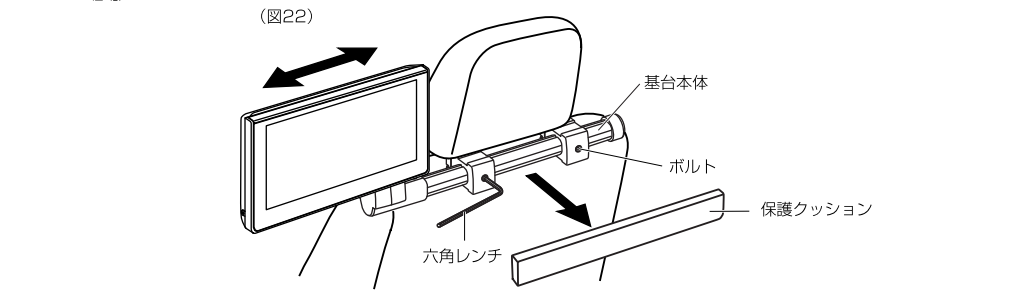
※ リアビジョン本体を落さないように注意してください。
※ ネジはしっかりと締めてください。締め付けが足りないリアビジョン本体が脱落する原因となります。



4. リアビジョンのスライド方法

●保護クッションをはずし、取付ブロック正面のボルトを付属の六角レンチでゆるめ、基台本体をスライドさせて調整します。位置が決まったらボルトを締め、固定し、保護クッションを戻します。（図22）

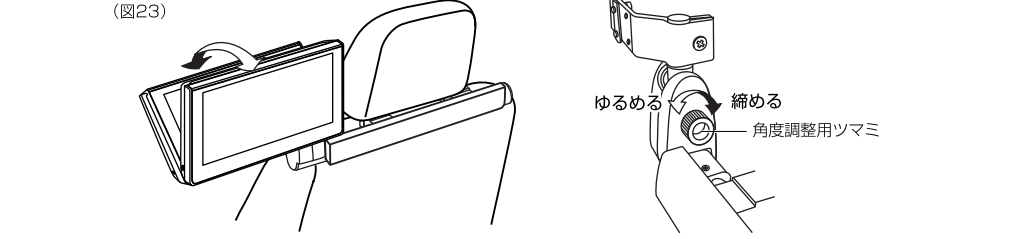
※ シートのリクライニングをする際は、リアビジョンが他のシートにぶつからないように十分注意してください。



5. リアビジョンの角度調整方法

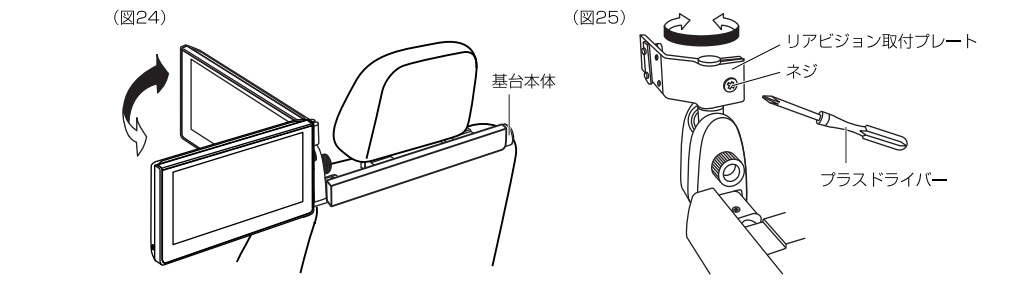
●取付基台の角度調整用ツマミをゆるめ、リアビジョンの画面が見やすい位置を決めます。角度調整用ツマミを締めて、リアビジョンを固定します。（図23）

※工場出荷時は固めに設定してあります。（図25）のネジ部をプラスチックドライバー等でお好みに応じて調整してください。



●取付基台のリアビジョン取付プレートを動かし、リアビジョンの画面が見やすい位置を決めます。（図24）

※工場出荷時は固めに設定してあります。（図25）のネジ部をプラスチックドライバー等でお好みに応じて調整してください。



●リアビジョンの脱落を防ぐため、基台本体がしっかりと固定されていることを確認してご使用ください。
●悪路・段差の激しい路上を走行する時には、リアビジョンを基台からはずしてください。そのままご使用になると、リアビジョンの脱落やヘッドレストの破損の原因となります。
●窓を閉め切った車内・直射日光の当たる場所に長時間リアビジョンを放置すると、リアビジョンの故障や変形の原因となります。そのような場合には、リアビジョンをはずして保管してください。

●過度の衝撃が加わった場合、ヘッドレストに損傷を与える場合があります。
●走行中、運転者は安全のため絶対にリアビジョンを見たり、操作をしたりしないでください。
●急停車等での事故防止のため、後部座席に座る際は必ずシートベルトを着用してください。
●安全のため、取付位置は運転操作や視界の妨げにならない場所に設定してください。

お問い合わせ窓口

（平成21年1月26日現在）

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。



製品ご相談窓口
お問い合わせはインフォメーションセンターへ

●インフォメーションセンター <一般回線ご利用のお客様> TEL 0570-006636 ※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。 <携帯電話等、移動体通信ご利用のお客様> TEL 048-662-6636	●電話受付時間 9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 17:30 （土日、祝日、弊社休業日を除く） ●電話は通話料が加算されます。FAXでの問い合わせをおすすめします。 FAX 048-662-6676 ●アルパインホームページ http://www.alpine.co.jp
--	--



営業所・販売店	電話番号	住 所	担当 都道府県
北日本エリア			
仙台オフィス	022-239-6331	〒983-0039 宮城県仙台市宮城野区新田東3-3-3	宮城県/山形県/秋田県/青森県/岩手県
札幌オフィス	011-621-4485	〒060-0005 北海道札幌市中央区北5条西24-3-1 カラパル103F	北海道全域
郡山オフィス	024-925-3811	〒963-8051 福島県郡山市富久山町1-8-103	福島県
北関東エリア			
北関東オフィス	048-664-7701	〒331-0912 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2	東京都/東京都/埼玉県/群馬県/栃木県
松本オフィス	0263-26-0783	〒390-0847 長野県松本市西部1-3-7 オフィスGB205号	長野県/山梨県
新潟オフィス	025-385-1360	〒950-0208 新潟県新潟市江南区藤崎中央1-8-17 アルキオネカザ103	新潟県
東関東エリア			
東京東オフィス	03-6666-5226	〒133-0061 東京都江戸川区藤崎町2-406-1 クサナギビル 2F	東京都/東京都/千葉県/茨城県
南関東エリア			
南関東オフィス	045-541-7261	〒223-0057 神奈川県横浜市中区北新町1767 アルプス電気横浜事業所内5F	東京都/神奈川県/静岡県/大分県
中部圏エリア			
中部オフィス	052-779-5655	〒465-0021 愛知県名古屋市中区東区猪子石3-108	愛知県/三重県/岐阜県/静岡県/静岡県/静岡県/静岡県
近畿圏エリア			
大阪オフィス	06-6386-4138	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14	大阪府/奈良県/和歌山県
中国圏エリア			
広島オフィス	082-846-1175	〒731-0137 広島県広島市安佐南区山本4-6-5	広島県/山口県/愛媛県/岡山県/島根県/鳥取県/徳島県/香川県
九州エリア			
福岡オフィス	092-627-4111	〒812-0853 福岡県福岡市博多区東平尾2-2-48	福岡県/大分県/佐賀県/熊本県/鹿児島県/宮崎県/沖縄県
アルパイン京都販売(株)	075-6171-9400	〒601-9101 京都府京都市南区上鳥羽高倉町88-2	京都府/滋賀県
アルパイン兵庫販売(株)	079-293-3554	〒670-0976 兵庫県姫路市中央4-1-3 2F	兵庫県
マーケティングプラズ(株)	088-884-6800	〒781-1812 高知県高知市高須新町3-10-8	高知県

修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住 所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス(株)	048-664-9711	〒331-0912 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2	北海道/青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/栃木県/茨城県/群馬県/東京都/神奈川県/埼玉県/千葉県/東京都/東京都/東京都/東京都
東日本サービスセンター			
静岡県/愛知県/三重県/岐阜県/静岡県/富山県/石川県/滋賀県/京都府/大阪府/和歌山県/奈良県/兵庫県/岡山県/鳥取県/島根県/広島県/山口県/香川県/愛媛県/徳島県/高知県/福岡県/佐賀県/大分県/熊本県/鹿児島県/宮崎県/沖縄県	06-6386-4130	大阪府吹田市泉町3-18-14	

アルパイン マーケティング株式会社

Designed by ALPINE Japan

Printed in China
68M0904J1J11-O